

—57回目の夏—

122団体の魂、

躍動

北 上の夏の風物詩、「第57回北上・みちのく芸能まつり」が3日から5日にかけて、市内で盛大に開催されました。今回は市内外から芸能団体122団体約2500人が参加。なかなか見ることのできない県外の団体の公演も開催され、多くの観客を魅了しました。また、AKB48チーム8岩手県代表の佐藤七海ななみさんが市民パレードに参加するなど、北上の夏をより熱く盛り上げました。

5 日に行われたまつりのフィナーレを飾る「トロツコ流しと花火の夕べ」では、「Hey!Seiy!30年」と題し、音楽とシンクロナイズドな花火やスターマインなど、さまざまな工夫を凝らした花火が打ち上げられ、平成最後の北上の夏の夜空を彩りました。時折小雨の降る中の花火開催となりましたが、訪れた観客からは大きな歓声が上がっていました。





背景はかがり火の中行われた鬼剣舞大群舞①人気の中野七頭舞(岩泉町)【高校生郷土芸能フェスティバル】②おまつり広場に北上御諏訪太鼓のほら貝の音が響き渡ります【和太鼓公演】③初出演のじゃんがら念仏(福島県)【詩歌の森公園】④「わっしょいわっしょい!」掛け声が響きます【みこしパレード】⑤北上おでんせを踊るAKB48チーム8佐藤七海さん【市民パレード】